

豊田工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	電気技術英語Ⅱ
科目基礎情報					
科目番号	75301		科目区分	専門 / 選択	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	電気・電子システム工学科		対象学年	5	
開設期	通年		週時間数	1	
教科書/教材	「Oxford Bookworms Factfiles」 (Oxford University Press) 他_x000D_「めざせ100万語! 読書記録手帳」, SSS英語学習法研究会, SEG出版				
担当教員	吉岡 貴芳				
目的・到達目標					
(ア)日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる。(g) (イ)基本語1000~1200語水準 (YL3.2; PGR3, OBW3相当) の英文を、連続して60分以上読み続けることができる。(f) (ウ)基本語1000~1200語水準 (YL3.2; PGR3, OBW3相当) の英文を毎分100語以上で読み、概要を把握することができる。(f) (エ)授業時間内外の多読活動を通じて、のべ10万語以上の英文を読む。(g) (オ)断続的に読み上げられる「微分と極限の考え方」を解説する英文を聴き取り、40%以上の精度で書き取ることができる。(f) (カ)TOEIC440点相当以上の英語コミュニケーション能力を有する。(f)					
ルーブリック					
	最低限の到達レベルの目安(優)		最低限の到達レベルの目安(可)		最低限の到達レベルの目安(不可)
評価項目(ア)	日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる。		教師の指導の下、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つめることができる。		教師の指導の下であっても、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つめることができない。
評価項目(イ)	基本語1000~1200語水準 (YL3.2; PGR3, OBW3相当) の英文を、連続して60分以上正確に読み続けることができる。		基本語1000~1200語水準 (YL3.2; PGR3, OBW3相当) の英文を、連続して60分以上読み続けることができる。		基本語1000~1200語水準 (YL3.2; PGR3, OBW3相当) の英文を、連続して60分以上読み続けることができない。
評価項目(ウ)	基本語1000~1200語水準 (YL3.2; PGR3, OBW3相当) の英文を毎分100語以上で読み、概要を正確に把握することができる。		基本語1000~1200語水準 (YL3.2; PGR3, OBW3相当) の英文を毎分100語以上で読み、概要を把握することができる。		基本語1000~1200語水準 (YL3.2; PGR3, OBW3相当) の英文を毎分100語以上で読み、概要を把握することができない。
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	文献調査から製品の説明まで、国内外での活動が期待される技術者にとり、英語を用いたコミュニケーション・スキルの習得は不可欠である。本講では、英語関連科目および専門基礎科目で学んできた英語に関する知識・スキルの定着のため、リーディングとリスニングの訓練を行う。リーディングは、多読法により日本語を介さない英文解釈を、また、リスニングは、ナチュラルスピードでの聴き取りを目指し、フリースピーキングでは学生同士で簡単な意見発表とその質疑応答を行う。				
授業の進め方と授業内容・方法					
注意点	小テストはディクテーション (10%) とリーディング (10%)、課題評価は読書記録 (10%, H28年3月~H29年2月の累積) とTOEIC (30%, H28年3月以降のTOEICで440点を60点, 380点未満を0点と評価) により行う。英文読書語数を評価する他科目を並行して履修した場合は、同科目シラバスに記載の語数を本科目の課題点から差し引く。				
選択必修の種別・旧カリ科目名					
授業計画					
		週	授業内容・方法	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	日本語を介さずに英文を理解するための読解法の解説	日本語を介さずに英文を理解するための読解法の解説を理解できる。	
		2週	フリースピーキング演習:	与えられたテーマに関する英語による短時間スピーチができる。	
		3週	リーディング教材を用いた読解:	リーディング教材を用いた英文を連続して45分程度読み、概要に関する問題に指定された割合を答えることができる。	
		4週	リーディング教材を用いた読解:	リーディング教材を用いた英文を連続して45分程度読み、概要に関する問題に指定された割合を答えることができる。	
		5週	フリースピーキング演習:	与えられたテーマに関する英語による短時間スピーチができる。	
		6週	リーディング教材を用いた多読演習:	リーディング教材を用いた英文を連続して45分程度読み、概要を把握できる。	
		7週	学習者毎に、実力にあった教材を見つけるためのカウンセリング:	教師の指導の下、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つめることができる。	
		8週	フリースピーキング演習:	与えられたテーマに関する英語による短時間スピーチができる。	
	2ndQ	9週	リーディング教材を用いた多読演習:	リーディング教材を用いた英文を連続して45分程度読み、概要を把握できる。	
		10週	リーディング教材を用いた多読演習:	リーディング教材を用いた英文を連続して45分程度読み、概要を把握できる。	
		11週	リーディング教材を用いた多読演習:	リーディング教材を用いた英文を連続して45分程度読み、概要を把握できる。	
		12週	フリースピーキング演習:	与えられたテーマに関する英語による短時間スピーチができる。	
		13週	リーディング教材を用いた読解	リーディング教材を用いた英文を連続して45分程度読み、概要に関する問題に6割程度答えることができる。	

		14週	リーディング教材を用いた読解：	リーディング教材を用いた英文を連続して45分程度読み、概要に関する問題に指定された割合を答えることができる。
		15週	リーディング教材を用いた多読演習：	リーディング教材を用いた英文を連続して45分程度読み、概要を把握できる。
		16週		
後期	3rdQ	1週	リーディング教材を用いた多読演習：	リーディング教材を用いた英文を連続して45分程度読み、概要を把握できる。
		2週	リーディング教材を用いた多読演習：	リーディング教材を用いた英文を連続して45分程度読み、概要を把握できる。
		3週	フリースピーキング演習：	与えられたテーマに関する英語による短時間スピーチができる。
		4週	リーディング教材を用いた多読演習：	リーディング教材を用いた英文を連続して45分程度読み、概要を把握できる。
		5週	リーディング教材を用いた多読演習：	リーディング教材を用いた英文を連続して45分程度読み、概要を把握できる。
		6週	学習者毎に、実力にあった教材を見つけるためのカウンセリング：	教師の指導の下、日本語を介さず理解できる英文の水準を見つけることができる。
		7週	リーディング教材を用いた多読演習：	リーディング教材を用いた英文を連続して45分程度読み、概要を把握できる。
		8週	フリースピーキング演習：	与えられたテーマに関する英語による短時間スピーチができる。
	4thQ	9週	リーディング教材を用いた多読演習：	リーディング教材を用いた英文を連続して45分程度読み、概要を把握できる。
		10週	フリースピーキング演習：	与えられたテーマに関する英語による短時間スピーチができる。
		11週	フリースピーキング演習：	与えられたテーマに関する英語による短時間スピーチができる。
		12週	リーディング教材を用いた多読演習：	リーディング教材を用いた英文を連続して45分程度読み、概要を把握できる。
		13週	リーディング教材を用いた多読演習：	リーディング教材を用いた英文を連続して45分程度読み、概要を把握できる。
		14週	フリースピーキング演習：	与えられたテーマに関する英語による短時間スピーチができる。
		15週	「微分と極限の考え方」を解説する英文の聴き取り演習：	断続的に読み上げられる「微分と極限の考え方」を解説する英文を聴き取り、指定された割合で書き取ることができる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	定期試験	課題	小テスト	合計	
総合評価割合	40	40	20	100	
専門的能力	40	40	20	100	